



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

人材育成等アドバイザー事業(総務省給与能率推進室所管)による
地域の人材育成の取組他

岡崎 昌之 (おかざき まさゆき)
法政大学 名誉教授



○ 登録者情報

所在地

東京都町田市

略歴

1970年 財団法人日本地域開発センター(月刊「地域開発」編集長、企画調査部長を歴任)
1994年 福井県立大学(「地域開発論」「都市経営論」他を担当)
2001年 法政大学へ(『地域経営』『まちづくりの思想』等を担当)
2006年～2007年 法政大学現代福祉学部長 法政大学評議員

国土審議会政策部会専門委員、観光政策審議会専門委員、総務省人材育成等アドバイザー、自治体学会代表運営委員、地域づくり団体全国協議会会長、まちづくり市民財団理事、全国町村会「道州制と町村に関する研究会」委員、地域づくりリーダー塾主任講師(地域活性化センター) 他を歴任

著書・論文等

『地域経営』(放送大学教育振興会)
『市民社会とまちづくり』(共著、ぎょうせい)
『都市地域経営』(共著放送大学)
等 多数

○人材育成等アドバイザー事業(総務省給与能率推進室所管)による地域の人材育成の取組他

取組の内容

1. 人材育成等アドバイザー

地方公共団体では、住民ニーズの多様化等の社会情勢の変化や、財政環境の悪化による定員削減等の影響により、地方行政に必要とされる能力を有した意欲ある人材の育成・確保が重要な課題。

そのような課題に取り組む地方公共団体等の支援のため、地域経営等の視点から助言、情報提供等を行なった。

2. まちづくり元気塾(東北電力株広報地域交流部主幹)

(1) 東北7県における民間の住民団体を中心として、地方公共団体と協働して地域づくりに取り組む試みに対して、活動のテーマに関する専門家を派遣して、ともに地域づくりの方向を考える。

(2) これらのグループが主体的に、具体の事業に取り組むことを支援する。



講義風景1

実績

人材育成等アドバイザーとして、1998年から2009年まで計14団体において、計1,004名の参加者に対し、「これからのまちづくりの課題と自治体職員のすがた」いった、まちづくり・人材育成に関する講演会や意見交換会を行いました。講演会等には、首長をはじめ、自治体の幹部職員や住民等も参加いただきました。

「まちづくり元気塾」においては2006年山形県小国町から開始し、秋田県北秋田市阿仁地区、山形県川西町、福島県金山町、山形県庄内町と開催してきました。その過程で、住民による特産市場の開設、小規模農村レストラン開設やグリーンツーリズムの展開などが始まりました。



講義風景2



講義風景3

工夫した点や苦労した点

自治体職員のニーズや要望の把握。住民と行政との協働、住民の取組に対する意欲の喚起。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

○	1	地域経営改革	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
	3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進	10	環境保全
	5	定住促進	11	その他
○	6	観光振興・交流		

関連ホームページ

法政大学	http://www.hosei.ac.jp/gs/kyouin/ningenshakai.html#OKAZAKI
------	---

連絡先

メールアドレス	okazaki[アットマーク]hosei.ac.jp	その他	
---------	----------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る